



会報

シルバー安芸高田

第 8 号

2009(平成21)年 8 月10日

■編集・発行
社安芸高田市シルバー人材センター
〒731-0544
広島県安芸高田市吉田町多治比611-1
電 話(0826) 42-4411
F A X(0826) 42-1800



演目 **「戻り橋」**

広島県立吉田高等学校 神楽部

平成二十一年五月通常総会開催



五月通常総会が五月三十日市民文化ホールで開催され、安芸高田市市長浜田一義様、市議会議長藤井昌之様、広島県議会議員児玉浩様、三次公共職業安定所安芸高田出張所長中野英美様を迎え、会員二七三名(内委任状八名)が参加し、盛大に

開催されました。

総会は行友理事の司会により進行し、病欠出席の坪井理事長に代り実方副理事長の挨拶の後、来賓の四名の方々から、「百年に一度と言われる世界的経済不況の中、高齢社会を支え、会員の生きがい対策としてシルバー会員の活躍に期待している。」と力強い激励のご祝辞をいただきました。

総会では、松村澄夫会員(吉田町)を議長に選出し、一号議案平成二十年事業報告、二号議案平成二十年度収支決算が提案され、兼近浩三監事から監査報告の後、提案どおり可決承認されました。続いて第三号議案平成二十一年度事業計画(案)、第四号議案平成二十一年度収支予算(案)を提案。会員から、「見積書による見積(請負)方式について、見積書の積算内訳が一式となっていることの説明を求められ、困っ

ている。」と質疑発言があり、三木常務理事から「見積、請負方式は二年來検討を続け今の方式としているが、さらに適正なやり方について事業部会で検討する。」旨の回答があり、第三号議案、第四号議案とも提案どおり可決承認されました。

通常総会終了後、会員互助会総会が行なわれ、春日信次会長の開会挨拶の後、議長に宮田浩之会員(高宮町)を選出し、平成二十一年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告の後、提案どおり可決承認され、続いて平成二十一年度事業計画(案)、収支予算(案)が提案どおり可決承認されました。議事終了後、吉田高校神楽部の神楽「戻り橋」を上演。若さあふれる華麗な舞を熱演し、会場の会員から盛大な拍手のなかで、すべての総会行事を終了しました。

平成21年度事業計画

I 基本方針

我が国においては、少子高齢化が急速に進展する中、昨今の経済状況低迷による雇用の悪化、労働力人口の減少、団塊の世代が退職し家庭に入るなど、高齢者の雇用・就業機会の確保が緊急の課題となっております。

そのため、地域における働く高齢者のためのシルバー人材センターの役割はますます重要となることから、まずは初心に帰り「自主・自立、共働・共助」の理念の徹底を行い、「適正就業の確保及び確保」「見積・請負契約」「安全就業の徹底」を行うとともに市行政並びに関係機関と連携し、地域の皆様方の希望に応えられるよう、また一人でも多くの方がセンターに入会され、就業の場を通じて地域社会への貢献、自らの健康づくり生きがいの充実が求められる環境

づくりを行います。また、平成18年の通常国会にて公益法人制度改革関連3法(法人法、認定法、整備法)が成立・公布され、平成20年12月1日に法律が施行されたことに伴い、平成25年11月30日までの5年間の移行期間内に「公益社団法人への移行認定」又は「一般社団法人への移行認可」の申請手続きを行う必要があります。当センターにおいては、この新制度に対応するため、社会経済環境の動向を見ながら市行政の指導を得、(社)広島県シルバー人材センター連合会等と相談・検討し、新制度への移行に向け準備を進めていきます。

II 事業実施計画

事業の実施については、役員会、各部会、各委員会等を中心に各種会議を開催し、それぞれの計画に基づいて具体的に審議

し、その計画や実施を行います。会議の主な内容は次のとおりとなります。

○理事 会：各部会、委員会において必要な案件を具体的に執行、その他総会の議決を要しない業務等の執行に関する事項の協議

○総務部会：補助金の確保、組織体制、地域班の活性化、行政機関及び関係団体との連携等

○事業部会：職群班の編成・活性化、講習会の開催、見積・請負等

○福祉部会：福祉・家事援助サービス事業の情報収集、講習会開催、女性会員入会促進

○広報部会：市民、会員へセンター情報の提供、各種普及啓発

○安全委員会：事故の未然防止、事故後の対応、講習会の開催

平成21年度収支予算書

平成21年4月1日から
平成22年3月31日まで

(単位：千円)

| 大 | 中 | 科目 | 本年度 当初 予算額 | 前年度 当初 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------------|---|-------------|------------------|------------------|---------|-------------|
| I. 事業活動収支の部 | | | | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | | | | |
| | | ①受託事業収入 | 146,619 | 171,023 | △24,404 | |
| | | ②独自事業収入 | 2,300 | 2,695 | △395 | |
| | | ③会費収入 | 1,802 | 1,502 | 300 | |
| | | ④補助金等収入 | 45,062 | 48,962 | △3,900 | 国庫補助金(0ランク) |
| | | ⑤負担金収入 | 50 | 50 | 0 | |
| | | ⑥寄付金収入 | 1 | 1 | 0 | |
| | | ⑦特定資産運用収入 | 10 | 10 | 0 | 預貯金の利息収入 |
| | | ⑧雑収入 | 60 | 60 | 0 | |
| | | 事業活動収入計 | 195,904 | 224,303 | △28,399 | |
| 2. 事業活動支出 | | | | | | |
| | | ①事業費支出 | 156,563 | 182,211 | △25,648 | |
| | | 受託事業費支出 | 132,790 | 155,930 | △23,140 | |
| | | 独自事業費支出 | 2,279 | 2,670 | △391 | |
| | | 安全通正就業推進費支出 | 3,589 | 3,604 | △15 | |
| | | 普及啓発費支出 | 1,390 | 1,751 | △361 | |
| | | 就業開拓提供費支出 | 11,517 | 13,201 | △1,684 | |
| | | 調査研究費支出 | 432 | 480 | △48 | |
| | | 福祉・家事援助費支出 | 4,566 | 4,575 | △9 | |
| | | ②管理費支出 | 41,709 | 42,280 | △571 | |
| | | 人件費支出 | 32,000 | 31,214 | 786 | |
| | | 一般運営費支出 | 9,709 | 11,066 | △1,357 | |
| | | 事業活動支出計 | 198,272 | 224,491 | △26,219 | |
| | | 事業活動収支差額 | △2,368 | △188 | △2,180 | |

| 大 | 中 | 科目 | 本年度 当初 予算額 | 前年度 当初 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|----------------------|---|--------------|------------------|------------------|--------|-----------------------|
| II. 投資活動収支の部 | | | | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | | | | |
| | | ①固定資産売却収入 | 2 | 2 | 0 | |
| | | ②敷金・保証金等戻り収入 | 1 | 1 | 0 | 自動車リサイクル料に伴う預託金相当額の収入 |
| | | ③特定資産取崩収入 | 2,401 | 2 | 2,399 | 事業活動等の運用資金の為、取崩による収入 |
| | | 投資活動収入計 | 2,404 | 5 | 2,399 | |
| 2. 投資活動支出 | | | | | | |
| | | ①固定資産取得支出 | 3 | 832 | △829 | |
| | | ②敷金・保証金等支出 | 1 | 1 | 0 | 自動車リサイクル料 |
| | | ③特定資産取得支出 | 2 | 2 | 0 | |
| | | 投資活動支出計 | 6 | 835 | △829 | |
| | | 投資活動収支差額 | 2,398 | △830 | 3,228 | |
| III. 財務活動収支の部 | | | | | | |
| 1. 財務活動収入 | | | | | | |
| | | ①借入金収入 | 1 | 1 | 0 | |
| | | 財務活動収入計 | 1 | 1 | 0 | |
| 2. 財務活動支出 | | | | | | |
| | | ①借入金返済支出 | 1 | 1 | 0 | |
| | | 財務活動支出計 | 1 | 1 | 0 | |
| | | 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 | |
| IV. 予備費 | | | | | | |
| | | 当期収支差額 | 10,030 | 9,982 | 48 | |
| | | 前期繰越収支差額 | △10,000 | △11,000 | 1,000 | |
| | | 前期繰越収支差額 | 10,000 | 11,000 | △1,000 | |
| | | 次期繰越収支差額 | 0 | 0 | 0 | |



総会終了後、吉田高校神楽部のみなさんの若さあふれる華麗な舞を熱演してもらいました。



各種講習会等

交通安全講習会

安芸高田警察署交通課 警部補平田孝義氏を講師に市内6会場で、交通安全講習会を開催しました。高齢者の運転は、体力・運動感覚が衰え瞬間の動作が遅くなり制動距離が長くなっています。交通安全は、危険察知を常に考えた運転の連続であることを自覚し運転しましょう。



安全就業標語優秀作に6点

安芸高田市シルバー人材センターは17日、会員による安全就業標語の優秀作を選んだ。安全強調月間の7月にちなむ啓発の一環。坪井克己理事長ら8人で構成する委員会が応募29作品の中から投票で6点を選んだ。同センターでは、会員が草刈りや剪定などの業務を請け負っており「作業前のミーティング徹底と併せ、意識向上に活用したい」としている。



平成21年度安全就業標語入選作品

よかつたね 今日無事故で 別れる笑顔

安全は みんなで守る 自覚から
谷川 正留 (甲田町)

ちよつと待て 作業の前に ひと呼吸
中川 隆士 (美土里町)

わき見する 心のすきまが 事故の元
西崎 等 (吉田町)

草刈り機 飛散防止と 周り良し!
平栗 悦子 (甲田町)

安全は 標語より 先ず実践
古石 敏男 (八千代町)

山口 康文 (吉田町)
(作者五十音順)

7月17日の選考委員会で委員長澄田真氏(中国新聞社安芸高田支局長)他7名で選定されました。

刈払機取扱講習会

4月14日(火)に、シルバー甲田支所にて、高田郡森林組合時本眞吾氏、谷岡正登氏、広島ビーバーサービスク高橋正明氏を講師に招き、刈払機取扱講習会を開催しました。参加者は48名で、時本講師より刈払機作業の安全衛生・就業中の注意事項について、実技では、谷岡講師より、刈刃(ビニールカッター)による飛散方向や飛散距離等の実演による刈刃と支障物の関係について学びました。高橋講師による、刈払機を解体

春の剪定講習会

6月9日(火)に、高宮町湯の森(福寿荘)にて、(株)立川園芸土木社長立川論氏を講師に招き、51名の参加で松のみどり摘みの講習



みどりつみ前



みどりつみ後

会を開催しました。共同作業の心構え・剪定ハサミの種類、松の新芽の摘み方等作業時の注意点や事故防止対策等の基礎的な知識を学びました。



しながら、点検手順や故障しやすい箇所等について実習しました。

平成21年度 事業計画

※各支部の事業計画は、次のとおりです。

| 支部名 | 事業計画 |
|-------|---|
| 吉田支部 | 6月6日 グラウンド・ゴルフ 10月3日 グラウンド・ゴルフチャ ンピオン大会予選会 10月下旬 吉田運動公園グラウンド 11月 研修会、交流親睦会 グラウンド・ゴルフチャ ンピオン大会 |
| 甲田支部 | 4月 お花見会 10月 グラウンド・ゴルフ大会 11月 グラウンド・ゴルフチャンピ オン大会 12月 親睦会 |
| 八千代支部 | 9月 グラウンド・ゴルフ大会 10月 グラウンド・ゴルフ大会 11月 グラウンド・ゴルフチャン ピオン大会 12月 懇親会 |
| 美土里支部 | 10月 美土里中学校垣根剪定 午前中 午後 グラウンド・ゴルフ大会 美土里運動公園 11月 グラウンド・ゴルフチャン ピオン大会 12月上旬 研修旅行 |
| 高宮支部 | 10月 グラウンド・ゴルフ大会 11月 グラウンド・ゴルフチャン ピオン大会 12月 研修会、懇親会 平成22年3月 研修会 |
| 向原支部 | 8月 グラウンド・ゴルフ大会 10月 グラウンド・ゴルフ大会 11月 グラウンド・ゴルフチャン ピオン大会 平成22年1月 研修会、懇親会 |

暑中お見舞い申し上げます。盛夏に向かって、暑い中での作業は肉体的にも大変厳しいものがあります。体調には充分注意されて、安全作業を心掛けてください。戸外での作業は昼間の時間帯を避けて、早朝や夕方に切り替えるなど工夫も見られます。適度の休憩を織り込んで、無理のない作業プランを立て、「安全第一」無事故で乗り切り

ましよう。シルバー会員互助会は「自主・自立、共働・共助」の精神に基づいて、6町支部の活力ある事業展開によって成り立っています。地域の意見、要望などを反映した企画によって、広く活動するなかで連帯を深めていきたいものです。「市場原理主義」の行革路線は景気低迷を招き、高齢者いじめの政治は新たな負担を強いて、格差を拡大させています。人生には勝ち組も負け組もあります。格差社会の現実を直視し、自分に出来ることの社会貢献に豊富な知識と経験を生かして、安全・安心のまちづくりをしなければなりません。かけがえのない人生を意義あるものとするために、仲間との交流・親睦に努め、心身の健康を維持し、地域から信頼されるシルバー事業を展開したいものです。会員の皆さまの一層のご協力をご指導をお願い申し上げます。

会員互助会会長 春日 信次

互助会



頑張ってください



4月よりクリスタルアージヨの清掃作業を3人で就業しており、シルバーの理念である共働・共助の精神で、がんばっています。皆さんから「きれいにしてもらっていますね」という声を私達の励みとし、今後も健康に十分気を付けて、社会のために貢献したいと思っています。

(クリスタルアージヨ清掃班)

現在9名で、襖・障子の張り替えをお受けしています。技術の向上に務め、日々楽しく頑張っています。時々困惑することもあります。基本を大切に冷静に考え作業を進めています。お客様に喜んで頂けるよう常に細心の注意をはらっています。

なお、襖・障子の張り替えの要望がありましたらお申しつけください。
(襖・障子班)





【夏に向けての健康管理】

夏に向けての体力づくり



夏は高齢者に限らず体力を消耗する季節です。夏に負けない体を作るには生活リズムを整えることが重要です。「①食べること・飲むこと②体を動かすこと③眠ること」基本的な生活リズムを作り、食中毒や熱中症に対する抵抗力をつけ、夏バテに陥らない体を作りましょう。

①食べること・飲むこと



ご飯や麺といった炭水化物と肉や魚、卵、大豆などのたんぱく質、野菜や果物、きのこなどのビタミンやミネラルをバランスよく取りましょう。具たくさん汁物にするなど、食べやすくなるよう工夫をすると良いでしょう。年齢とともに体内の水分が不足しがちになるため、汗をかく夏には脱水にならないように注意が必要です。食事の時と食事と食事の間、寝る前などにもコップ1杯の水分をとりましょう。運動や外出の際は水筒などを用意し、こまめに水分をとるようにしましょう。

②動くこと

適度な運動は代謝を上げ、食欲を増進し、質の良い眠りを誘います。涼しい時間に短時間から、体力に合わせて習慣にしましょう。

③眠ること

夏は寝苦しく、睡眠不足に陥りがちです。短時間(30分程度)の昼寝をおすすめします。また、朝の起床時間を一定にし、リズムを崩さない事が大切です。



安芸高田市 保健医療課

適正就業の徹底について

就業形態の適正については、「就業について」等の書面等とおして周知を図り、契約については法令順守の立場から下見・見積・請負の手順についても会員の理解と協力をお願いいたしますが、一部適正を欠く事例が見受けられ、早急な是正が必要となっております。

シルバー人材センター事業の理念である「自主・自立、共働・共助」についても一度考えてみて下さい。

また、下見、見積、契約についても、自分が請負う仕事の責任を考えた場合、どうしても避けられない問題です。

お客様との請負契約の手続きが終ってから作業に着手するルールを必ず守って下さい。不明な点については事務局に相談下さい。

尚、作業(草刈り、剪定など)中は必ずヘルメットを着用して下さい。

編集後記

安全は全てに優先する。

今年も安全の言葉を連呼し災害0を目標に頑張りましょう。

当センターに関するアイデア・提案・写真等や、会員さんのご意見をお待ちしております。



お悔やみ
高宮町 伊藤 茂 様(4月)
吉田町 渡邊 輝雄 様(8月)
甲田町 馬場 雅義 様(8月)
謹んで哀悼の意を表します。

チップ堆肥の販売

20ℓ袋 200円 40ℓ袋 350円
たい肥
軽四ダンブ1台
・吉田町内 3,000円
・吉田町外 3,500円

花・野菜苗の販売



花・野菜の苗 市価の3~4割安で好評発売中。皆様のご注文をお待ちしています。